

令和6年度 相模原支援学校 橋本分教室

学校説明



相模原支援学校の概要

- 知的障害教育部門 単独校
- 沿革 昭和50年 開校
小中学部設置
昭和51年 高等部設置
平成18年 橋本分教室設置

- 児童・生徒数（令和6年度）
小学部 37名 中学部 30名
高等部 153名（本校109名+分教室44名）

計 220名



相模原支援学校（本校・分教室）



【本校】

- 原当麻駅徒歩7分
- 小集団、個別の授業や指導が中心
- 給食



【橋本分教室】

- 橋本駅徒歩15分（県立橋本高校内）
- 一斉指導と一斉授業が中心
- 弁当

橋本分教室の生徒数

生徒数	男	女	計
1年	10名	4名	14名
2年	12名	3名	15名
3年	10名	5名	15名
合計	32名	12名	44名



(令和6年度)

学校教育目標

「学びたい」「わかる」「できる」がつながる授業をつくる
(教育課程の充実)

自分らしく 社会に参画する力を伸ばす
(キャリア教育の推進)

一人ひとり・お互いを尊重する心を育む
(いのちと人権の尊重)

地域と歩む 地域と伸びる関係をつくる
(地域社会との連携協働)

安心できる しなやかな学校をつくる
(安心・安全で機能性柔軟性のある学校運営)

橋本分教室のスローガン

自立と社会参加



橋本分教室の目標

- ①豊かな心を育て、**情緒の安定と働き続けるための体力**の向上をはかります。
- ②社会参加に向けて、**生活の質の向上**をめざします。
- ③自己を見つめ、**円滑な人とのかかわり**を学び、**働く意欲と態度**を育てます。
- ④働くことと**余暇生活**のバランスを考え、**地域生活を楽しむ力**を育てます。

分教室の特色

- ①卒業後の生活で必要とする力を身につける学習が基本
- ②基本的な生活習慣と基礎的な知識の獲得、体験を重視した教育課程を編成
- ③一斉授業が中心、実態に応じて学年内グループ別、学年を越えたグループ別の展開
- ④働くために必要な学びとして校内実習、現場実習等を実施
- ⑤地域の社会資源を活用した職業体験
- ⑥交流・共同学習として、本校高等部との合同部活動や橋本高校との文化祭等での交流、近隣大学との交流授業の実施

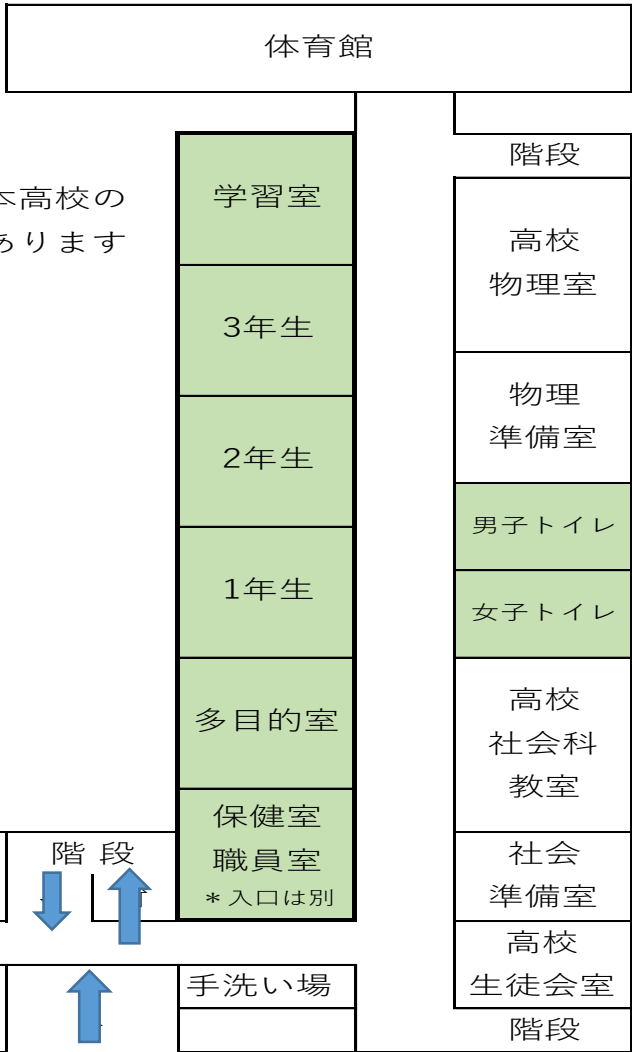
教室配置

正門



分教室は橋本高校の北棟2階にあります

中庭



1階が昇降口です

東門

日課表

		月	火	水	木	金
1	8:50	ホ - ム ル - ム				
	9:10	体 力 づ く り				職 業
休憩	9:45					
	9:50					
2		総合	1年 健康 2年 実践国語 3年 実践数学	音 楽	家庭生活	職 業
休憩	10:35					
	10:40					
3		1年 実践国語 2年 実践数学 3年 社会生活/情報	1年 実践国語 2年 実践数学 3年 健康	美 術	家庭生活	職 業
休憩	11:25					
	11:30					
4		1年 社会生活/情報 2年 実践国語 3年 実践数学	1年 実践数学 2年 健康 3年 実践国語	美 術	総 合	職 業
休憩	12:15	昼 食				
	12:30	休 憩				
	12:40	休 憩				
	13:00	休 憩 活 動				
5		音 楽	体 育	総合	選 択	職 業
休憩	13:45					
	13:50	ホ - ム ル - ム				
6		1年 実践数学 2年 社会生活/情報 3年 実践国語	体 育	14:00	LHR	職 業
	14:35	清 掃			清 掃	
	15:00	ホ - ム ル - ム	ホ - ム ル - ム		ホ - ム ル - ム	ホ - ム ル - ム

実践国語
実践数学
社会生活/情報
健康

<選択>
理科
情報
言語

<職業>
受注班
カフェ班
当麻田小班
サービス班
図書班

日課表 (例)

時刻	授業
8:50	HR
9:10	体力づくり
9:50	健康
10:40	実践国語
11:30	実践数学
12:15	昼食・昼休み
13:00	体育
13:50	体育
14:35	HR
15:00	下校

火曜日

時刻	授業
8:50	HR
9:10	職業
12:15	昼食・昼休み
13:00	職業
14:35	HR
15:00	下校

金曜日



分教室の日常①

● 8 : 5 0 ~ 9 : 1 0 ホームルーム

● 9 : 1 0 ~ 9 : 5 0 体力づくり

- ・体力づくりのある日は、着替えをすませて着席です。
- ・連絡帳を出したり、貴重品を貴重品袋に入れたりします。
- ・日直が号令をかけたり、今日のニュースなどを順番にみんなの前で発表したりします。



分教室の日常②

●午前は45分授業が3コマ、午後は2コマの授業

- ・授業と授業の間は、5分です。
- ・授業は、基本的には自分の教室で行い、活動によって、橋本高校の視聴覚室や体育館、グラウンドを使用します。
- ・月曜日と木曜日は、教室や廊下、特別教室の掃除を行います。



分教室の日常③

●体力づくり、体育、職業の授業以外は標準服



- ・夏以外は、基本的にはブレザーやネクタイ、リボン着用です。
- ・着替えは、男子は教室の半分をアコーディオン・カーテンで仕切って行います。女子は学習室を使用します。

分教室の日常④

●ルールやマナーを守って過ごす学校生活

- ・派手な色や柄の服、フード付きの服、髪の毛を染めることは禁止しています。
- ・校内での飲み物は、基本的にお茶か水と決められています。(熱中症対策でスポーツドリンク可)
- ・登校後は、校外に買い物には出られないので、昼食は登校前に準備してください。
- ・スマートフォンや財布等の貴重品は、登校後教員に預け、下校時に受け取ります。

分教室の日常⑤

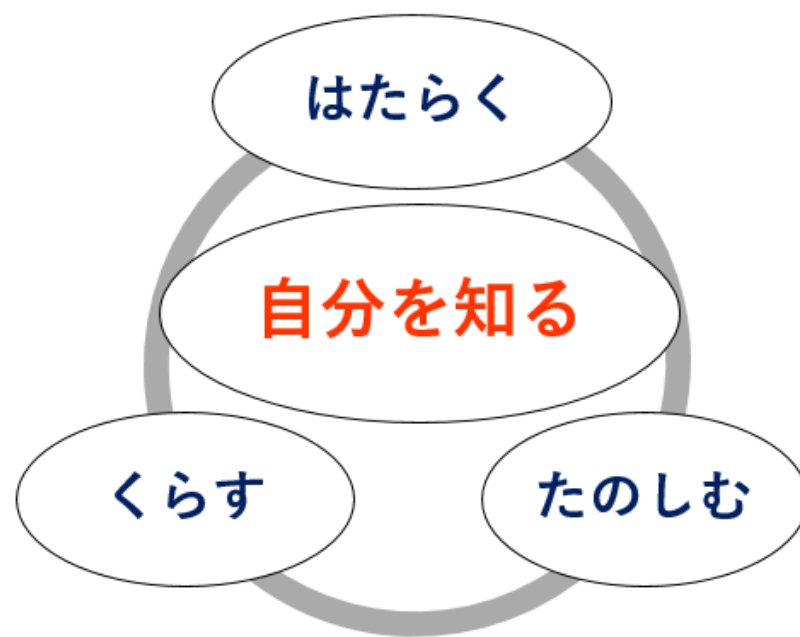
●学校生活は集団での活動

- ・授業は一斉で行い、課題によってグループ分けをすることがあります。
- ・体力づくりは3つの縦わり集団で、ストレッチ、アジリティ（敏捷性などを養う）、15分間走の3つの活動をローテーションで行います。
- ・職業は、5つの班に縦割りで分かれて体験します。（受注班、カフェ班、当麻田小班、サービス班、図書班）



職業の授業でめざすこと

- いろいろな仕事を知り、できることや得意なことを見つける。
- 目標をもち、振り返ること
で課題を見つけ解決、改善
できるようになる。
- 将来の職業生活の実現や
積極的な地域参加の態度
を養う。



校内実習・現場実習等

1学期(6月)と2学期(10月)に実習期間を設けています。

- ▶ 1年生:1学期、2学期は校内実習(2週間)
3学期(1月)に校外での体験実習(2日)
「働くことについて知る・考える」
- ▶ 2年生:1学期、2学期(3週間)
基本的には校外で1週間程度の現場実習
校内での実習もあり
「職種の体験・自分の適性を知る」
- ▶ 3年生:1学期、2学期(3週間)
基本的には校外で2週間程度の現場実習
校内での実習もあり
「自分の卒業後の進路を見据え、見極める」

年間行事等

(令和6年度)

4月	入学式、始業式、保護者懇談会
5月	個別面談、校外学習（高2・3）、進路説明会（高2・3）
6月	校内実習、現場実習（高2・3）、進路説明会（高1）
7月	校外学習（高1）、進路面談（高2・3）、1学期終業式
8月	漢字検定（希望者）、2学期始業式
9月	橋本高校文化祭、個別面談、校外学習（高2）、音楽教室
10月	宿泊学習（高1）、校内実習、現場実習（高2・3）
11月	音楽教室、スポーツ教室、身だしなみ講座（高3）
12月	校外学習（高1、3）、2学期終業式
1月	3学期始業式、漢字検定（希望者）、現場体験実習（高1）
2月	遠足（高3）、進路個別面談（高1）、個別面談（高2・3）
3月	卒業式、修了式

部活動(放課後活動部)

○実施日:毎週火曜日15:00~15:30

○活 動:ティーボール、バスケットボール、美術、読書等

○場 所:体育館、グラウンド、多目的室

○その他:

本校高等部と合同での練習
(希望制)を夏季休業中や
大会前に数回実施



橋本高校(本校と離れている)にあることでよくある質問

◎橋本高校と一緒に活動することはありますか？

- ・避難訓練や文化祭等、一緒に活動することはあります。授業や部活動で、一緒に活動することはありません。

◎自転車で通学することはできますか？

- ・分教室では、本校と同様に安全面等から自転車での通学を許可していません。徒歩又は公共交通機関を利用して通学してください。

◎本校高等部と一緒に活動することはありますか？

- ・式典行事や部活動、合同授業等で一緒に活動することがあります。

令和7年度 入学者選抜制度について



令和7年度入学選抜の流れ

一次募集（前期選抜）

選抜日 12月



一次募集（後期選抜）

選抜日 1月



二次募集

選抜日 3月

<流れ>

①志願相談受付期間 9月2日(月)~10月15日(火)

②志願相談期間 9月5日(木)~10月18日(金)

③願書配付期間 11月6日(水)~11月8日(金)

④募集期間 11月18日(月)~11月20日(水)

⑤志願調整期間 11月21日(木)・11月22日(金)

⑥入学者選抜 12月5日(木)

⑦合格発表 12月12日(木)~12月16日(月)

* 詳しくは、中学校の先生に聞いたり、神奈川県教育委員会のHPで確認したりしてください。

卒業資格について

特別支援学校(知的障害教育部門)は、高等学校や技能連携校等とは異なる教育課程を編成しています。

その為、入学者選抜の内容、学習内容、**卒業資格**が異なります。(特別支援学校高等部の卒業となります)



志願資格について

本校とは施設設備等の教育環境が違うことから

集団活動中心の学習が可能であること

(健康面・生活面で常時の配慮を必要としないこと)

自力通学が可能であること

(本校に登下校ということもあります)

上記2項目を志願相談時に志願資格として確認させていただきます。

*給食がないので、昼食を用意していただきます。

進路選択における留意点

- ①特別支援学校(知的障害教育部門)の教育課程、
入学者選抜の内容、学習内容、卒業資格について
- ②分教室と本校の違いについて

この2点について、十分なご理解とご検討をお願いいたします。分教室の受検者には、特例規定は該当しません。

多様な学びの場について情報収集

- ・クリエイティブ、フレキシブル、フロンティア
通信制新タイプ、インクルーシブ教育実践推進校
通級による指導導入校
*県のホームページを確認してください。
- ・それぞれの学校の説明を聞き、見学等を通じて、
学習内容や教育課程、卒業資格等の違いを知り、
検討してください。

ご覧いただき、ありがとうございました。

